

市民と野党の共闘をもとめる 2区の会通信 第1号

発行：市民と野党の共闘をもとめる2区の会 mail: hokkaido2ku@gmail.com



「市民と野党の共闘をもとめる2区の会」のスタートから半年がたちました。活動を記録するため、また2区の会を多くの方に知ってもらうために必要な「通信」1号をお届けいたします。これからは2～3か月に一回のペースで出していく予定です。大いに活用していただければ幸いです。

「市民と野党の共闘をもとめる2区の会」 スタートから今まで

まともな議論を全く行わず、教の力のみで暴走する安倍政権。これ以上、この政権の存続を許すならば、立憲主義も民主主義も、そして国民の生活そのものが破壊されてしまいます。次の衆院選では、改憲勢力を少なくとも2/3以下に抑え込み、暴走にストップをかけることが必要です。そのためには小選挙区において、政権に対峙する野党系候補を一本化しなくてはなりません。

今、全国レベルで市民と野党の共同行動、共闘を求める行動がとられています。地域レベルからも声を大きくしていく必要があります。

このような危機感のもと、2016年11月3日、2区内に住む有志の呼びかけにより、私たちは初会合を持

ちました。小さな会場に予想を超える38名の方々が集まり、座る椅子も確保できない状況でした。

初めて集まったにもかかわらず「安倍政権の暴走を止めるためには野党の候補一本化は必須」という共通の熱い思いから、その場で6名の担当者が選出され、「市民と野党の共闘を求める2区の会」をスタートさせることになりました。

その後、担当者6人による数度の打ち合せを経て、12月21日、キックオフ集会を開き「市民と野党の共闘をもとめる2区の会」が正式に発足しました。

以下、スタートから今年5月までの歩みを一覧にしてみました。

<2016年>

11月3日 初会合

2区の会結成にむけて担当者6名選出

12月3日 民進党(2区)訪問

12月6日 市民ネットワーク訪問

12月7日 日本共産党(東区・北区)訪問
社会民主党訪問

12月21日 キックオフ集会 世話人6名選出

<2017年>

2月4日 トークカフェ

2月27日 札幌市議への共同行動申し入れ

民進党(北区・林清治氏 東区・藤原広昭氏、
篠田江里子氏、成田祐樹氏)

市民ネットワーク北海道(北区・石川佐和子氏)

日本共産党(東区・太田秀子氏、平岡大介氏)

3月2日 道議会議員への共同行動申し入れ

日本共産党(北区・佐野弘美氏、東区・宮川潤氏)

3月9日 会員のつどい。世話人2名選出

4月15日 第2回「市民と野党のトークカフェ」

4月30日 共謀罪にNO!!を！北区 共同街頭宣伝

5月6日 共謀罪にNO!!を！東区 共同街頭宣伝



12月21日の2区の会キックオフ集会で握手を交わす、社会民主党の諸岡廣志さん、日本共産党の金倉まさとしさん、民進党の松木けんこうさん、市民ネットワークの佐藤典子さん(左から)

2区の会 世話人(50音順)

井上敦子 川添政彦 小泉章夫 小林俊子
清水克彦 白樫久 土井圭輔 平岡恵子

2区の会 6か月の歩み

キックオフ集会と市民トーク

2016年12月21日 午後6:30～

於:エルプラザ3Fホール

130名が参加。川原茂雄さん(市民の風・北海道代表)による熱のこもった基調講演のあと、4名の市民が「それぞれが政治に望むこと」について語りました。その後、社会民主党の諸岡廣志さん、市民ネットワークの佐藤典子さん、共産党の金倉まさとしさん、民進党の松木けんこうさんが、安倍政権の暴走をとめたいという強い気持ちと意志が溢れるスピーチを行い、4名が固く握手を交わしました。また自由党の山本太郎さんからのメッセージ朗読がありました。

キックオフ集会で確認された 2区の会の活動方針

- (1) 2区の会と政党・候補予定者との懇談をおこないます
- (2) 学習会、集会、講演会をひらきます
- (3) 2区の会共同街頭宣伝をおこないます
- (4) ひとりひとりが積極的・主体的に政治に関心をもち政治に参加する運動にとりくみます
- (5) 2区の会への入会と積極的な参加をよびかけます

トークカフェ

2区(東区・北区)の 松木さん、金倉さんと話そう

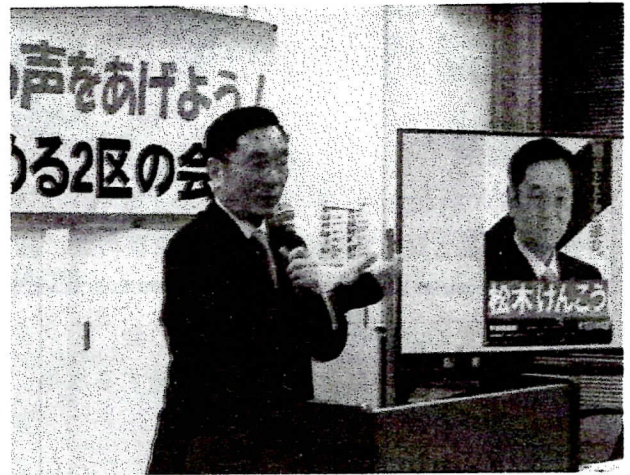
2017年2月4日 午後6:30～

於:エルプラザ

およそ100人が参加。松木けんこうさんと金倉まさとしさんが、自己紹介と、議員になった理由、政策について話された後、一緒に参加者からの質問に答える時間を持ちました。

アベノミクス、原発、地域活性化や保育所の問題、安保体制についてなど、市民からかなりつつこんだ質問がありましたが、松木さんも、金倉さんも、はぐらかすことなく誠実に回答されていました。参加者からは笑い声も起こり、市民と衆議院候補予定者の距離が近づく意義のある時間になりました。

民進党と日本共産党のお二人が、並んで座り市民の質問に答えている。そのこと自体が、今まではなかったことでした。



2月4日のトークカフェでスピーチする松木けんこうさん

会員のつどい

3月9日 午後6:30～

於:市民ホール 会議室

80人が参加。会のこれからについて語り合いました。また、キックオフ集会後、運営に参加していた川添政彦さん、白樫久さんが世話人として承認されました。

市民と野党のトークカフェ(第2回)

4月15日 午後6:30～

於:市民ホール

2度目のトークカフェでは松木さん、金倉さんと2区の地方議員の方々に参加呼びかけを行いました。

松木さんと金倉さんが共謀罪や森友学園問題などを中心に話された後、日本共産党の宮川潤道議、佐野弘美道議、民進党のしのだ江里子市議、日本共産党の太田秀子市議、平岡だいすけ市議からのスピーチがあり、社会民主党と市民ネットワークからのメッセージ代読がありました。

その後、参加者からの質問に答える時間がもたれました。市民にとって、2区で活躍する地方議員の考えを知る貴重な機会でした。



共謀罪にNOを！街頭宣伝

4月30日 北区麻生道銀前

5月6日 東区イオン前 ともに午後2：00～

2区の会が呼びかけ、共謀罪に反対する東区・北区連絡会主催で行われた共同街宣では、日本共産党の金倉まさとしさん、同道議の宮川潤さん、佐野弘美さん、社会民主党の浅野隆雄さん、市民ネットワークの石川さわ子さん、市民の風・北海道の川原茂雄さん、小林久公さんがマイクを握り、日程の都合がつかなかった民進党の松木けんこうさんも、メッセージの代読により参加しました。悪天候にもかかわらず集まった私たち市民は、思い思いのプラカードを

掲げ、あるいは署名を集め、リーフレットを配布し、道行く人々に、私たちから自由を奪い、人権を奪う、共謀罪の危険な本質を訴えました。



北区街宣。市民と野党がひとつになり、道行く人々に訴えた

東区街宣で共謀罪の危険性を訴える日本共産党の金倉まさとしさん（上段）と、北区街宣での社会民主党の浅野隆雄さん（下段左）、市民ネットワークの石川さわ子市議（下段右）

2区の会を多くの人に知ってもらうために

作りました！

受け取りやすいA5サイズのリーフレットを作りしました（左）。教育勅語に関連して安倍政権の危険な本質を伝える内容になっています。配布される方は ☎090-9524-7531 井上までご連絡ください。

始めました！

2区の会の活動を知ってもらい、仲間を増やすために、フェイスブックとツイッターを始めました。

【Facebook】 <https://www.facebook.com/hokkaido2ku>

【Twitter】 <https://twitter.com/hokkaido2ku>



これからの活動予定

●学習会の開催

2か月に1回ほど、憲法、JR、若者の雇用などのテーマで学習会を開きます。講師はできるだけ2区にお住いの専門家や研究者、そして候補予定者を考えています。最初の学習会は「憲法」について。自民党が今、どういうやり方で改（壊）憲につきすすもうとしているのか、考えます。7月下旬予定です。

●第二回 会員のつどい

衆議員選が少し遠ざかった今、どのように運動を進めていくか、アイデアを出し合いましょう。

8月23日 夜6時半～ 於：エルプラザ（予定）

こんなこと、こんな人 2区の中で活躍する人やグループ、イベントなどを紹介していきます

東区で食べることの大切さを伝え続ける
ボラン広場の店 オーガニックフーズショップ

あすらん

東区で有機野菜を中心に無農薬や減農薬野菜の販売を続けて20年。2区の会の会員でもある「あすらん」の有塚真一さんと有塚明子さんに、お話を聞きました。

有塚真一さんが食に関心をもつようになったのは1989年。たまたま自然食品の店で働くことになり、一般に流通している食品の作られ方と食品表示の不誠実さ、その仕組みに驚いたといいます。その後数件の八百屋で働いた後、独立。1995年に移動販売を、97年に店舗を始めました。以来「あすらん」は東区北32条、13条の店を経て、現在は東雁来の国道275号線と札幌新道の交差点近くに店を構え、野菜のほか、果物調味料や肉、卵、せっけんなど、安心安全な食材や日用品を販売。開店のときに保育士の仕事をやめた明子さんが店舗を、真一さんが移動販売と配達を担当してきました。

食べ物体が作っていることを実感することができたのも、むしろお客さんを通じてだったと語るお二人は、お客さんや周りの人たちとの繋がりを大事にしてきました。地元で映画会や、「味噌作り体験」など手作り体験教室を開催。夏至周辺に行われる「さっぽろキャンドルナイト」にも参加。今年は6月24日の土曜日の6時半から、お店で「キャンドルナイトdeおぼけやしき&ミニミニ縁日」を開催。これは、子ども大好きな明子さんの企画で、仲間たちと主催しています。

今の政治状況について、真一さんは「とにかく今、自民党の議員を落とすには何が必要かを考えなければ…野党が力を合わせる事がどうしても必要」と語り、明子さんは「仲間同士で話していても仕方がないというけれど、仲間同士で話すことも大切。核がしっかりしていれば、外に広げていくこともできる」と話してくれました。

真一さんは月曜日に「こうしんの湯」で2時から3時ごろまで出張販売をしていることが多いそうです。お近くの方はちょっと覗いてみてください。お店にもどうぞ。おいしいものがいっぱいありますよ。

(あすらん 札幌市東区東雁来5条1丁目2-10 電話：374-6258

HP：<http://yaoya-asuran.com>)



あすらんの店内。有塚真一さんと明子さん

6月3日 13:30~14:30 北区民センター 3階講義室

共謀罪の廃案をめざす北区集会

基調講演 今橋 直 (弁護士 北区民の会代表) 主催:戦争法の廃止を求める北区民の会

一緒に声をあげよう!

「戦争法の廃止を求める北区民の会」では安保法制(戦争法)の成立以来、衆議院5区補欠選挙の応援活動への協力、上田文雄氏を講師に招いての戦争法廃止北区集会とパレード(16年5月)、参議院選投票行動呼びかけ、結城洋一郎氏を招いての学習会(同11月)など、活動を継続させてきました。また毎月19日には宣伝行動・戦争法廃止の統一署名行動等を行っています。

安倍政権は「戦争する国」への最後の仕上げとも

いべき「組織犯罪処罰法改正案」(共謀罪)を国会に提出し、5月23日に衆議院で強行採決しました。

「共謀罪」は国民の自由を奪い、黙らせる最悪の法案であり、戦前の治安維持法そのものです。この法案の参議院通過をなんとしても阻止しなければなりません。是非6月3日の集会にご参加ください。集会後は札幌サンプラザ前でスタンディング宣伝を行います(15.30終了予定)一緒に声をあげましょう。

(戦争法の廃止を求める北区民の会・事務局、2区の会会員 山崎忠良)